議事(1) 令和6年度大野市ごみ処理概要

○1人1日あたりのごみの排出量 848g (前年度比 - 4%)

○リサイクル率 20.1% (前年度比 ±0%)

	R4	R5	R6	前年比	
住民基本台帳(10.1現在)	31,122人	30,580人	29,946人	△ 634人	△2%
1人1日当たりごみ排出量	931 g	885 g	848 g	△ 35 g	△4%
リサイクル率	20.8%	20.1%	20.1%	0%	

^{*}リサイクル率= (資源化量+集団回収量) / (搬入ごみ量+集団回収量)

議事(1) 令和6年度大野市ごみ処理概要

【単位:t】

早位・し】					
1	R4	R5	R6	前年	度比
搬入ごみ量	10,581	9,881	9,266	△ 615	△6%
燃やせるごみ	9,160	8,525	8,055	△ 470	△6%
燃やせないごみ	542	521	393	△ 128	△24%
古紙類	564	530	506	△ 24	△5%
ビン類	164	152	152	△ 0	△0%
	89	81	76	△ 5	△7%
ペットボトル	62	71	75	4	5%
プラスチック			9		
特殊硬質	0	0.03	0.04	0.01	33%
3	R4	R5	R6	前年度比	
集団回収	658	613	587	△ 26	△4%
古紙類	209	203	170	△ 33	△16%
	1	1	1	0	0 %
魚残	48	42	37	△ 5	△12%
福祉会	50	47	46	△ 1	△1%
スーパー	348	320	318	△ 2	△1%
小型家電	1	1	1	0	0 %
草ごみ資源化			14		

2	R4	R5	R6	前年度比	
処理量	10,581	9,881	9,266	△ 614	△6%
焼却量(ごみ)	8,756	8,156	7,704	△ 452	△6%
粗大ごみ 処理施設	728	692	555	△ 137	△209
資源化施設	1,097	1,033	1,007	△ 26	△3%
4	R4	R5	R6	 前年度比	
資源化量 (売却等)	1,680	1,493	1,390	△ 103	△7%
スラグ	492	458	411	△ 46	△10°
スチール缶	29	25	23	△ 2	△9%
アルミ缶	42	38	39	1	2%
鉄類(硬質含)	304	235	215	△ 20	△9%
アルミ類	22	22	17	△ 5	△249
古紙類	660	594	571	△ 23	△4%
ビン類	88	69	60	△ 9	△139
ペットボトル	24	34	34	0	0 %
乾電池等	10	11	11	0	0 %
 テープ類	9	7	6	△ 1	△199

2

5	R4	R5	R6	前年度比	
埋立量 (焼却残渣+不燃物残渣)	547	460	438	△ 22	△5%

プラスチック

議事(1) 大野市のごみ処理量

ごみ搬入量 9,266 トン

- ・燃やせるごみ 8.055トン
- ・燃やせないごみ 393トン
- ・資源ごみ 818トン

1,562トン

<u>リサイクル施設処理量 1,562トン</u>

・粗大ごみ処理 555トン ・資源ごみ処理 1.007トン 減容

7.438トン

ごみ焼却量 8,129トン

7.704トン

436トン

425トン

255トン

資源化 1,390トン

粗大ごみより226トン 資源ごみより728トン

- ・古紙類 571トン
- 鉄類 (スチール缶含) 238トン
- ・アルミ類(アルミ缶含) 56トン
- ・ビン類 60トン
- ・ペットボトル 34トン
- ・乾電池等 17トン
- ・プラスチック 2トン
- ・スラグ 412トン

183トン

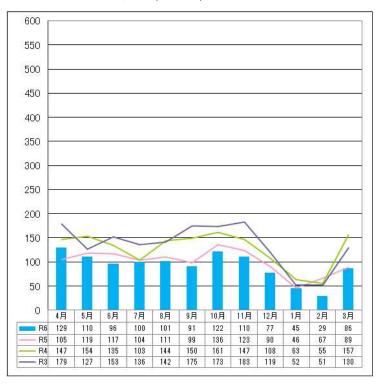
埋立処分量 438トン

- ・焼却残渣 255トン
- ・不燃物残渣 183トン

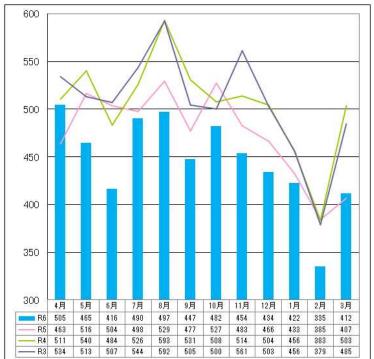


(1) 年度別月別ごみ搬入の推移

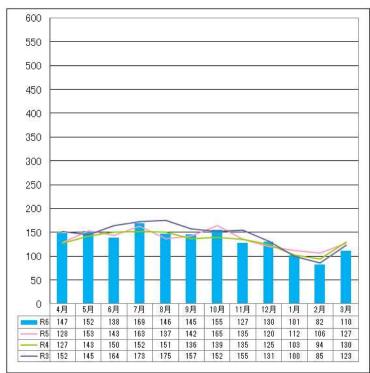
家庭系可燃物 (持込)



家庭系可燃物(収集)



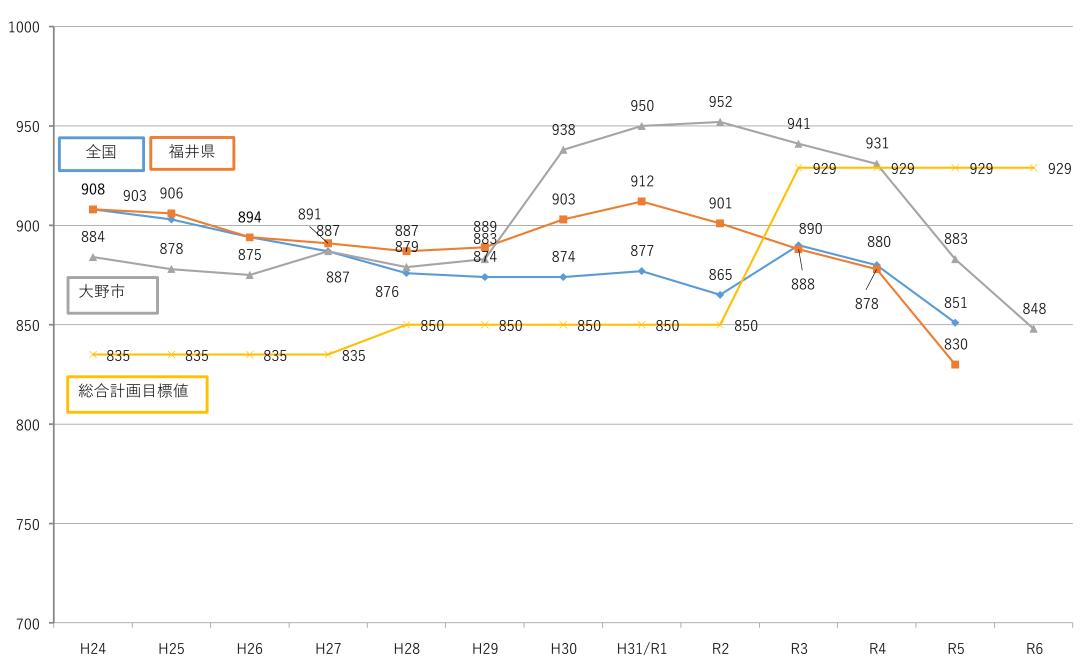
事業系可燃物



- ・コロナ渦 (R3~R4) に増加
- ・R5から徐々に減少傾向
- ・例年通りの動き (4月、8月、10月に多い) ことから事業活動が再開
- ・3月は休日の関係で前後する
- ・6月と2月の減少が顕著

・コロナ渦より微増している していることがうかがえる

議事(1) 1人1日当たりのごみの排出量の推移



議事(1) リサイクル率の推移

